

問1 原敬が組織した内閣が、日本で最初の「本格的な政党内閣」と呼ばれる理由として、当時の政治状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2020年 愛知公立入試 類似）

1. 内閣総理大臣自身が衆議院の第一党の総裁であり、かつ閣僚の多くがその政党の党員で構成されていたため
2. 地方出身の政治家が初めて総理大臣となり、特定の地方に利益をもたらす政治を排除して国家運営を行ったため
3. 国民全員に選挙権を与える普通選挙法を即座に成立させ、国民の支持を基盤に内閣を組織したため
4. それまで政治を独占していた薩摩藩や長州藩の出身者を、一切大臣として起用しない方針を貫いたため

問2 第一次世界大戦期に日本が経験した「大戦景気」において、日本の産業構造はどのように変化しましたか。その特徴として正しい記述を選んでください。（2016年 大分県公立入試 類似）

1. 造船業や鉄鋼業などの重工業が飛躍的に発展した
2. 生糸や綿糸を中心とした軽工業の割合が、初めて重工業を下回った
3. 情報通信技術や精密機械などのハイテク産業が輸出の柱となった
4. 農業の近代化が進み、農産物が輸出額の大部分を占めるようになった

問3 大正時代、吉野作造が提唱した政治理論で、天皇主権の憲法体制と両立を図りながら、政治の目的を民衆の利福（幸福）に置き、政策決定を民衆の意向に基づいて行うべきであるとする考え方を何とといいますか。（2018年 岐阜公立入試 類似）

1. 民本主義
2. 三民主義
3. 社会主義
4. 資本主義

問4 大正時代に使用されていた放送用受信機は、箱型の本体の前面に複数のダイヤルが並び、その上部にラッパのような形の大きな拡声器が設置されているという独特の形状をしていました。この受信機によって楽しまれた放送が始まった時代（1925年）の、日本の社会状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 愛媛公立入試 類似）

1. 政党政治の発達や普通選挙法の制定など、民主主義的な風潮が高まっていた。
2. 文明開化が進み、銀座にレンガ街が作られたり太陽暦が導入されたりした。
3. 高度経済成長を背景に、カラーテレビや自動車などの「新三種の神器」が普及した。
4. 武士による政治から天皇を中心とする政治へと変わり、身分制度の廃止が行われた。

問5 1918年、富山県の海岸沿いの町で主婦たちが米の県外搬出を阻止しようとした行動をきっかけに、全国規模の騒動へと発展した出来事を何とといいますか。（2026年 奈良公立入試 類似）

1. 米騒動
2. 秩父事件
3. 足尾銅山鉍毒事件
4. 日比谷焼打事件

問6 第一次世界大戦中の日本経済において、輸出の急増に伴い造船業や海運業が発展したことで生じた社会的な変化として正しいものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 短期間に巨万の富を築いた「成金」と呼ばれる人々が現れた
2. 財政難を解消するために、政府が地租改正を行い税収の安定を図った
3. 冷害による凶作が重なり、都市部から農村部へ人口が大量に移動した
4. 深刻な不景気が発生し、銀行の倒産が相次ぐ昭和恐慌が始まった

問7 平塚らいてうが雑誌『青鞥』の創刊号において、「元始、女性は実に太陽であった」という言葉に込めた、当時の社会に対する考え方として最も適切なものを選びなさい。（2022年 佐賀公立入試 類似）

1. 女性が本来持っていた才能や個性を自由に発揮し、抑圧された社会的な地位から脱却しようとする意志
2. 育児や家事に専念することこそが女性の美德であり、家庭を照らす太陽のような役割に徹するべきという考え
3. 日露戦争という国家の危機において、女性も銃後を守る国民として団結し、国を支えるべきであるという主張
4. 西洋の進んだ学問を身につけることで、男性と対等に政府の役職へ就くことを最優先の目的とする姿勢

問8 大正デモクラシーの風潮の中で、1922年に京都で結成された、被差別部落の解放を目指す団体の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 徳島公立入試 類似）

1. 西光万得らによって結成され、「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と結ぶ宣言文を採択した。
2. 平塚らいてうらによって結成され、女性の地位向上や参政権の獲得を主張した。
3. 日露戦争の講和条約の内容に不満を持つ人々が集まり、日比谷焼き打ち事件を起こした。
4. 第二次世界大戦後の平和運動の一環として、広島で原水爆禁止運動を立ち上げた。

問9 大正時代初期、薩摩藩や長州藩などの特定の藩出身者が政治の実権を握り続ける「藩閥政治」に対し、「閥族打破・憲政擁護」をスローガンに掲げて行われた、憲法に基づく政治を求める運動を何とといいますか。（2023年 三重公立入試 類似）

1. 第一次護憲運動
2. 自由民権運動
3. 普通選挙運動
4. 足尾銅山鉍毒事件の反対運動

答え合わせ・解説

問1	答え 1 内閣総理大臣自身が衆議院の第一党の総裁であり、かつ閣僚の多くがその政党の議員で構成されていたため	それ以前の内閣でも政党员が閣僚になることはありましたが、原敬内閣は「衆議院で最も多くの議席を持つ政党（立憲政友会）のトップが総理大臣になる」という点が画期的でした。また、軍事や外交の専門性が求められた陸相・海相・外相以外のポストを自党の議員で固めたことにより、政党の意思を政策に反映しやすくなったため「本格的」と呼ばれます。なお、原敬自身は普通選挙の導入には慎重な立場をとっていました。
問2	答え 1 造船業や鉄鋼業などの重工業が飛躍的に発展した	大戦景気の間、世界的な船舶不足を背景に造船業が急成長したほか、それまで輸入に頼っていた鉄鋼や化学工業の分野でも国産化が進みました。これにより、明治時代以来の「軽工業中心」だった日本の産業構造において、重工業の比率が大きく高まり、工業化がさらに一段階進むこととなりました。
問3	答え 1 民本主義	大正デモクラシーの理論的指導者であった吉野作造は、主権の所在をめぐる議論を避けつつ、実質的に民主主義を実現するためにこの思想を唱えました。この考え方は、当時の知識人や学生に大きな影響を与え、普通選挙の実現を求める運動を理論的に支える基盤となりました。
問4	答え 1 政党政治の発達や普通選挙法の制定など、民主主義的な風潮が高まっていた。	1925年は大正14年にあたり、大正デモクラシーの最盛期から末期に位置します。この年には、ラジオ放送の開始と同時に、満25歳以上の男性に参政権を認める「普通選挙法」が制定されるなど、政治や文化の両面で大きな転換点を迎えました。
問5	答え 1 米騒動	シベリア出兵を見越した米の買い占めにより、米価が急激に上昇しました。これに対し、富山県の漁村の主婦たちが米の積み出しを阻止しようと集まった運動が新聞で報じられ、全国的な抗議活動や暴動へと広がりました。
問6	答え 1 短期間に巨万の富を築いた「成金」と呼ばれる人々が現れた	大戦景気により、特に造船業や海運業、製鉄業などの重化学工業が飛躍的に発展しました。この時期、短期間に莫大な利益を得て富裕層となった人々は「成金」と呼ばれ、当時の社会の活況を象徴する存在となりました。一方で、物価の急騰も招き、後の米騒動などの社会的混乱の遠因ともなりました。
問7	答え 1 女性が本来持っていた才能や個性を自由に発揮し、抑圧された社会的な地位から脱却しようとする意志	この言葉は、かつては神話の太陽（天照大神）のように輝いていた女性が、時の経過とともに他者に依存する「月」のような存在になってしまった現状を批判し、女性が本来の輝きを取り戻すことを呼びかけたものです。当時の日本は家父長制が強く、女性の社会的・法的な権利が著しく制限されていたため、この宣言は自立した個としての女性像を提示する画期的な思想となりました。
問8	答え 1 西光万得らによって結成され、「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と結ぶ宣言文を採択した。	大正時代には、民主主義的な風潮を背景にさまざまな社会運動が起こりました。全国水平社は、差別されてきた人々が自らの力で解放を勝ち取ることを目指した日本初の組織的な人権擁護団体です。結成大会で読み上げられた「水平社宣言」は、日本で最初の人権宣言とも呼ばれます。
問9	答え 1 第一次護憲運動	明治から大正にかけて、一部の有力な藩の出身者が政治を独占する「藩閥政治」への批判が高まりました。1912年に第3次桂太郎内閣が成立すると、国民は「憲法に基づいた政治を守れ（憲政擁護）」と主張して大規模な反対運動を展開しました。これが第一次護憲運動であり、桂内閣を退陣に追い込む結果となりました。